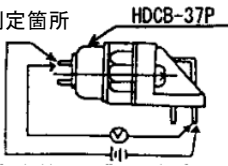


適用規格					
定 格	使用温度範囲	(注2 -55℃～85℃ $\triangle$ $\triangle$)	保存温度範囲	(注3 -30℃～60℃ $\triangle$ $\triangle$)	
	電 圧	AC 350 V , DC 490 V	使用湿度範囲	95 %以下 $\triangle$	
	電 流	3 A	適合ケーブル	—	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗	DC 100 mA (DC OR 1000 Hz)で測定する。 (注1)	25 mΩ以下	○	○
	低電圧・低電流下の 接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。(注1)		○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	5000 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 1250 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	単体挿抜力	最大Φ 1.041 の鋼製ピンで測定する。 最小Φ 0.991	差込力 : 3.33 N 以下 引抜力 : 0.28 N 以上	○	
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	差込力 : 123.5 N 以下 引抜力 : 82.3 N 以下	○	—
	繰 り 返 し 動 作	500 回の抜き差しを行う。(注1)	①接触抵抗 : 25 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 軸方向各 2 時間試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	温 度 サ イ ク ル	温度 -55 → 5～35 → 85 → 5～35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 湿 性	温度 40℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間 放置する。	①絶縁抵抗 10 MΩ以上 (高湿時) 1000 MΩ以上 (乾燥後) ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 260 ± 5℃、浸漬時間 10 ± 1 秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタ がないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ± 2℃, 浸漬時間 3 ± 1 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が新しい はんだで濡れていること。	○	—
(注1 接触抵抗測定箇所  HDC8-37P					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
$\triangle$	5	DIS-E-00015580	MO. SHIMOYAMA	KG. OKITA	20240205
備考 (注2 使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 $\triangle$) (注3 保存温度範囲は梱包材を含めた未使用状態の保存条件を示しています。 製品実装後の保存条件は使用温度範囲が適用となります。 $\triangle$) 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承 認	HO. MIWA	20050105
			検 図	YH. ENAMI	20050105
			担 当	TU. TANIGUCHI	20050105
			製 図	TU. TANIGUCHI	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-021518-55-01	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	RDCD-37SE-LNA (4-40) (55)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0211-0468-2-55	$\triangle$ 1/1